Ⅱ 教育計画

平成31年度 学校経営ビジョン

《学校経営理念》

『魅力のあるそして活力のある学校づくり』を推進する

- (1) 子どもの豊かな成長をめざす活力のある学校づくり
- (2) 教職員の参画意識を結集し組織の力が生きる学校づくり
- (3) 子ども達が地域を誇りに思い、家庭・地域の信頼に応える学校づくり

教育目標 豊かな知性と人間性を備えた、たくましい寺井っ子の育成

めざす児童像 めざす教師像 ① 手をつなぎ助け合う子 ① 手を差し伸べられる まなざし ⑤ ラストまでがんばる子 ⑥ ラストの姿を意識し 教材研究 ① 命を守る 危機管理意識

めざす学校の姿 *~ともに成長~*⋅

- ☆ 一人一人の子どもの実態を把握し、寄り添う共感的な学校
- ☆ 子どもが笑顔で学び合う学校
- ☆ 教師が意欲的に学び合う学校
- ☆ 保護者、地域の協力体制の充実した 安心・安全な学校

チームとしての学校・・・働き方改革 *「関わる・気づく・つながる」*

- ①「関わる」チーム <共に成長~若手育成とキャリアアップ~>
- ②「気づく」チーム <未然防止・早期発見・早期対応 専門スタッフと連携・分担>
- ③「つながる」チーム <専門性の発揮と協働による業務改善>

家庭・地域との連携・協働 コミュニティ・スクール ~子どものために~

重点事項

- ①算数科を中心に『研究主題『自分の考えを持ち、主体的に学び合う授業づくり』 を目指す。
- ②言語活動、言語環境の充実を図る。読書活動の充実
- ③ふるさと教育の推進
 - ・地域の方々を活用した【総合的な学習】
- ④ゲストティーチャーの活用

今年度の重点目標

改訂いしかわ学びの指針12か条【学びの12か条プラス】の取組を教育活動全体で進める

組織的な学校運営…チームとしての学校 働き方改革(運営委員会・学年主任会・校務委員会)

- 1 学校全体で組織的に取り組み、若手育成とキャリアアップに努める。(関わる)
- 2 チームでいじめ不登校等の未然防止、専門スタッフと連携し早期対応を図る。(気づく)
- 3 専門スタッフとの協働により、教員は教育指導に専念し、業務改善を推進する。(つながる)

確かな学力の育成 (ラストまでがんばる子) 「教務]

活用力を高める基盤づくり

基礎基本を身につけ、思考力・ 判断力・表現力等を活用する 力を育てる。

〇主体的・対話的な深い学び わかる授業づくりの推進

『自分の考えを持ち、主体的に 学び合う授業づくりの推進』

- ・寺井小授業スタイルの推進
- ・思考が深まる授業づくり
- 基礎学力の向上
- ・家庭学習の充実(心の汗ノート)
- 読書教育の充実

豊かな心の育成 (手をつなぎ助け合う子) [生徒指導]

学力・学習を支える基盤づくり

自己肯定感を高め、自分も他人 も大切にする心を育てる。

〇生徒指導3機能を生かした 教育活動の推進

- ・心がふれ合う異学年交流
- ・校区の自然や文化に親しむ体験 活動の充実
- ・地域に学ぶ総合的な学習の時間の充実
- ・地域の先生の積極的活用

健やかな体の育成 (命を大切にする子) [保健体育]

学力・学習を支える基盤づくり

健康安全、体力向上に興味 関心を持ち体育の授業を充 実させる。

- 1校1プラン
- ・スポチャレいしかわ
- ・鉄棒・縄跳び・持久走
- 基本的な生活習慣の確立
- ・早寝・早起き・朝ごはん
- 安全意識の向上
- ・保健・食育指導の充実

指導改善を進める体制づくり

家庭・地域との連携・協働…コミュニティ・スクール

- ◎子どもが通いたくなる学校 保護者・地域の方が子どもを通わせたくなる学校づくりを目指す。
 - ○家庭・地域との積極的な情報共有を図り、子ども達の健やかな成長を育む。
 - ○基本的な生活習慣の確立と家庭学習の習慣化を図る。
 - ○学校評価等を通して開かれた学校づくりに努める。